



## 知って得する、ちょっと差がつく トリビア・コーナー

トリビア研究家 末崎 孝幸

末崎 孝幸氏

1945 年生まれ。1968 年一橋大学商学部卒業、同年日興証券入社。調査部門、資産運用部門などを経て、日興アセットマネジメント執行役員(調査本部長)を務める。2004 年に退職。Facebook 上での氏のトリビア投稿は好評を博している。



### ジブラルタルの岩(ザ・ロック)

「ザ・ロック」と呼ばれるジブラルタルの岩はイベリア半島南東端にあり、ジブラルタル海峡を望む良港を持つため、地中海の出入口を抑える戦略的要衝の地となっている。現在この山はイギリス領であり、スペインと国境を接する。ジブラルタルの主権は、スペイン継承戦争の後、1713 年のユトレヒト条約によってスペインからイギリスに移り、現在もイギリス海軍のジブラルタル戦隊が駐留している。



しかし、ユトレヒト条約締結から 300 年以上が経った今でもイギリスとスペインの間にはジブラルタルを巡る領有権について争いが続いている。なお、山頂近くの殆どは自然保護区となっており、約 250 頭のバーバリマカクと呼ばれる野生猿と、迷宮のような地下道網を目当てに、毎年多くの観光客が訪れている。

### オリンピックのメダリスト兼ノーベル賞受賞者

文武両道という言葉からどんな人物を思い浮かべますか。私は 2017 年に日ハムから指名を受けた東大野球部の宮台康平投手を思い出す。彼は六大学野球で 6 勝 13 敗の記録を残している





## 長期投資仲間通信「インベストライフ」

が、東大での6勝は大変な記録だと思う(そういえば、NHK記者の大越健介氏は東大野球部在学中に大学日本代表メンバーに選出されている)。

ただ、世界に目を転じればオリンピックでメダルを獲得し、後年ノーベル賞を受賞した途方もない人がいる。英国のフィリップ・ベーカーという人物で、1920年のアントワープオリンピックに出場し、陸上1500mで銀メダルを獲得した。その後、政界に転じ英国の国連代表、英連邦相などを歴任している。フィリップは第一次世界大戦に従軍した経験から一貫して平和軍縮運動に携わり、1959年にはノーベル平和賞を受賞している。

オリンピックのメダリストでノーベル賞を受賞したのはフィリップただ一人である。

### 金鳥(KINCHO)

大日本除虫菊(株)のブランドは金鳥(KINCHO)。このマークに描かれているのは鶏だ。この鶏は『鶏口となるも牛後となるなかれ』という諺から採られたもので、(小さくてもいいから)業界の先駆者として品質などあらゆる面でトップに立て、という創業者・上山英一郎氏の願いが込められている。マークに描かれている鶏の胸の辺りには、創業者の姓、「上山」の判子を模したロゴが入っているのも特徴である。



なお、蚊取り線香の原料としての除虫菊は現在ほとんど使っておらず、化学系成分を使用している。社名変更の話が時々出るが、創業時の精神を忘れないようにと堅持している。

### 惜別の歌(中央大学学生歌)

惜別の歌は、昭和30年代当時の流行りだった「歌声喫茶」を通じて全国に広まり、昭和36年に小林旭の歌でレコード化され、彼の代表曲の一つになった歌である。

ただ元々は、昭和19年12月、中央大学の予科生だった藤江英輔氏が軍需工場で勤労働員中に、召集令状によって戦地に赴く学友への哀惜の情を込め、島崎藤村の詩集「若菜集」の中の「高樓(たかどの)」から一部を抜き取り、曲を付けたものである。ただ、「高樓」では藤村は嫁ぐ姉を思いながら作ったものであり、「かなしむなかれ わがあねよ」(原詩)を「わが友よ」と一部変更している。後日、藤江は原詩の著作権について悩むことになるが(藤村は昭和18年に亡くなっていた)、たまたま昭和26年、仕事の関係で新潮社(藤江氏が勤務していた)に藤村の著作権継承者だった三男(画家)が訪れたことがあり、そこで許可を得たのである。藤江英輔氏は2015年逝去、享年90。

中央大学では、惜別の歌は現在でも卒業式等で歌い継がれており、第二校歌ともいえる存在となっている。



## 長期投資仲間通信「インベストラ이프」

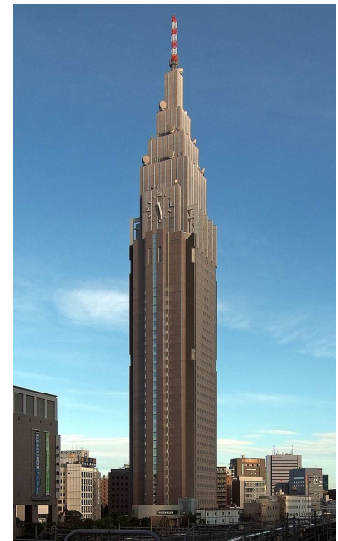
(追記)「惜別の歌」誕生の経緯については門田隆将著「康子十九歳 戦渦の日記」(文春文庫)に詳しい

### ドコモタワーの上層部は空洞

東京都渋谷区千駄ヶ谷にある「NTTドコモ代々木ビル」(通称ドコモタワー)、特異な形からよく目立つ高層ビルである。2000年9月に竣工したビルで、都内ではミッドタウンタワー、虎ノ門ヒルズ、都庁第一庁舎に次ぐ4番目の高さ(約240m)を誇っている。

ただ、ビルとしての構造を持つのは、全体のうち下半分(地上25階)だけだ。14階までがオフィス、15階から25階までは、機械室となっている。25階からは鉄骨に外壁が貼られているだけで中は空洞。その理由はこのビルが持つ重要な役割があるからだ。

高さ220m辺りには緊急災害時等に利用者に通信するためのアンテナが付いている。ドコモタワーは「大ゾーン基地局」と呼ばれ、地震などの緊急時には警察や消防などの通信にも利用できるようになっている。なお、最上部にある赤と白のアンテナのように見えるのは巨大クレーンで、通信アンテナを交換するためのものである。



・写真は Wikipedia より